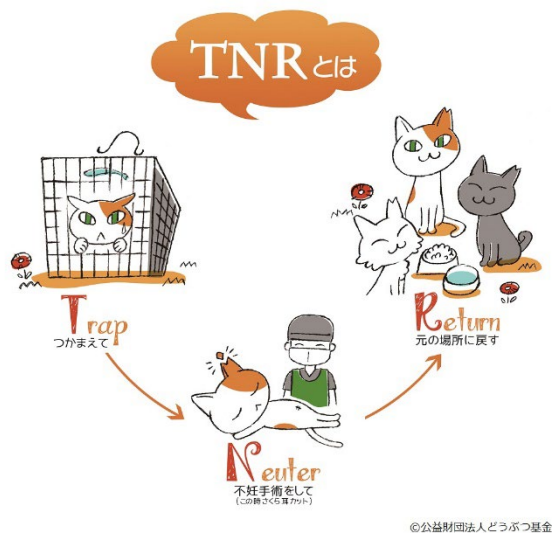


壱岐さくらねこTNRプロジェクト

実施報告書

2024年度



主 催：公益財団法人どうぶつ基金

申請者：長崎県壱岐市

会 場：旧しんぎよれん

長崎県壱岐市芦辺町芦辺浦85-9

期 間：2024年9月26日～9月30日



壱岐市(壱岐島)

九州の玄界灘に浮かぶ、やや南北に長い亀状の島で、本島と23の属島(有人島4、無人島19)からなる大きな島です。

「魏志倭人伝」や「日本書紀」にも登場する歴史ある島で、島内には150を超える神社、貴重な遺跡や歴史遺産がいくつも点在しています。

暮らしのなかに息づく歴史、そして美しい海と自然の絶景を求めて、年間を通して多くの観光客が訪れています。

人口：23,815人
面積：139.42km²
(2024年10月末時点)

※壱岐市公式サイト、一般社団法人壱岐市観光連盟公式サイトより抜粋。



日付	時間	
9/26	午前中 13:30 17:00	会場設営等 獣医師到着。打ち合わせ後、手術開始 手術終了
9/27	8:45~ 9:00 18:00	朝礼、持ち場についての説明 手術後の猫の確認およびリターン 手術開始 手術終了
9/28	8:45~ 9:00 17:30	朝礼、持ち場についての説明 手術後の猫の確認およびリターン 手術開始 手術終了
9/29	8:45~ 9:00 17:30	朝礼、持ち場についての説明 手術後の猫の確認およびリターン 手術開始 手術終了
9/30	午前中	手術後の猫の確認およびリターン 解散



申請事業の背景・必要性及び目的

野良猫の繁殖や猫の多頭飼育で困っている地区が数多くある。野良猫の繁殖が多い地区では野犬も多く、子猫が襲われて命を落とすケースも少なくない。島内に動物病院は2件しかなく、この2件は日頃から犬や猫の対応に追われており、無料不妊手術チケットの受け入れは困難であることから、チケットが使用可能な島外の動物病院まで船で往復しているが、猫の繁殖スピードがTNRのペースを上回り、猫の数は増加する一方となっている。

また、多頭飼育崩壊や高齢者の複数頭飼育も大きな問題であるが、市が行っている補助事業の対象が飼い主のいない猫限定であることや、自力で手術費用を負担することが難しい世帯もあり、対応が難航している。

この状況を打破するには、野良猫の繁殖を止めて共生していくためのTNRと、多頭飼育家庭を中心に飼い猫の不妊手術が必要と判断し、支援の決定に至った。



ボランティア数 のべ27人



捕獲・運搬

行政職員、現地ボランティア、餌やりさん、まちづくり協議会が協力して捕獲作業を行いました。前日の9月25日から捕獲に着手し、予定頭数を上回る猫を捕獲することができました。



個体管理

捕獲した猫は、行政職員やボランティア、餌やりさんが分担して手術会場やリターンする場所まで運搬します。

手術場所に到着したら、猫の特徴を確認して管理用タグに記載する個体管理に取り掛かります。

移動診療車への猫の移動等



今回は移動診療車による出張手術でした。

会場で個体管理を終えた猫を移動診療車で待機する執刀獣医師に手渡します。

術後の猫を受け取って待機場所へ戻し、体調に問題がないか様子を見ます。問題ないことが確認できれば、餌やりさんや飼い主に猫を返還します。

会場の設営・後片付けに始まり、使用済みケージの洗浄や翌日の捕獲の準備など、ボランティアの方の役割は多岐に渡ります。

手術実施期間だけではなく、事前の調査等にも多くの方のご協力をいただきました。



会場の設営・撤収等

手術数

	オス	メス	耳カットのみ	計
9月26日	4	14	0	18
9月27日	12	23	0	35
9月28日	14	18	0	32
9月29日	16	18	0	34

【捕獲数】 119頭

【手術実施数】 119頭 内訳：オス46頭、メス73頭（うち妊娠4頭）

【死亡頭数】 0頭 【墮胎数】 14頭

処置内容

不妊手術（オス・メス）、3種混合ワクチン、補液、ノミ・ダニ駆除（マイフリーガード）、耳先のV字カットなど



対象世帯の状況と手術頭数

地区	居住環境	社会保障等の 需給状況	年代・家族構成	手術頭数
A氏（芦辺浦）	持ち家（一戸建て）	有	80代・単身	11
B氏（芦辺浦）	持ち家（一戸建て）	無	70代・2人	10
C氏（芦辺浦）	持ち家（一戸建て）	有	70代・単身	2
D氏（芦辺浦）	持ち家（一戸建て）	有	80代・単身	9
E氏（芦辺浦）	貸家（一戸建て）	有	50代・単身	5
				計:37

【手術頭数】 37頭 内訳：オス20頭、メス17頭（うち妊娠0頭）

【未手術頭数】 12頭（捕獲困難、行方不明、ケガ等による）

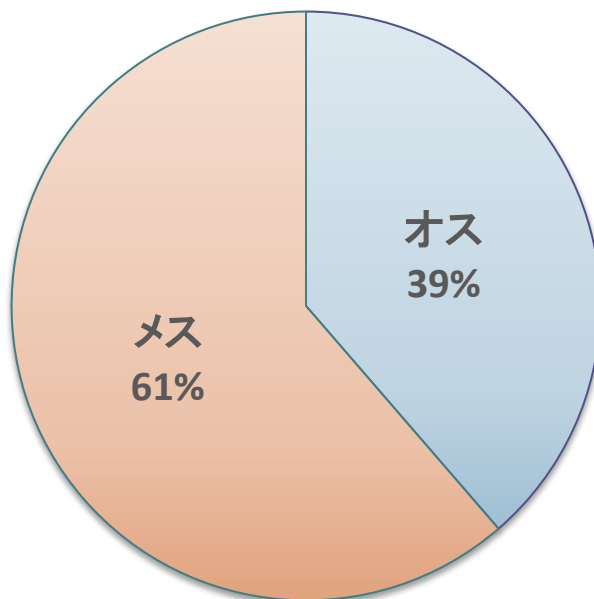
【死亡頭数】 0頭 【墮胎数】 0頭

どうぶつ基金スタッフより

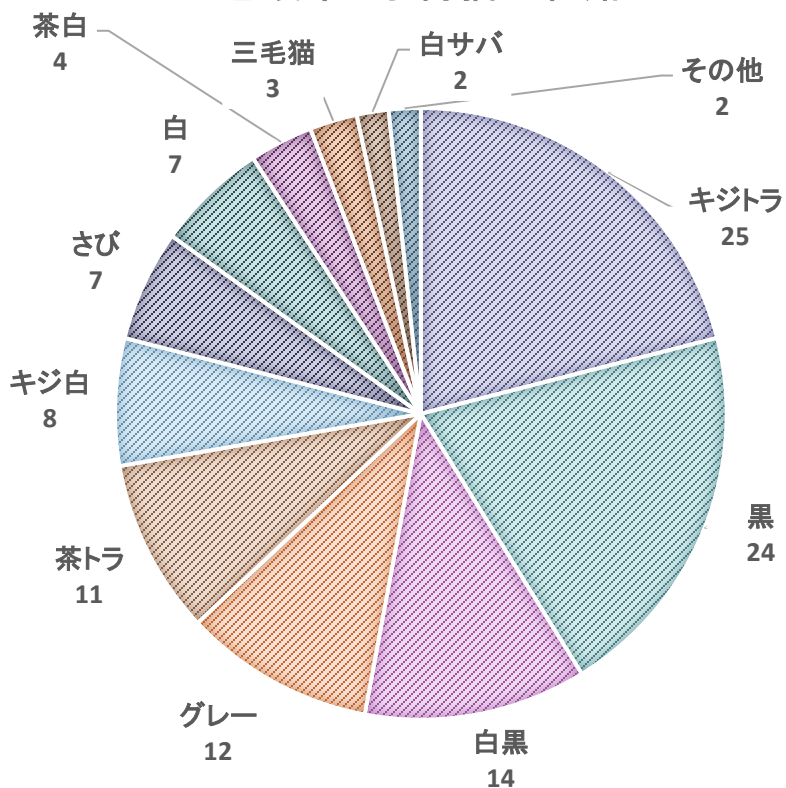
今回の一斉TNRでは、あらかじめ吉崎市が選定した5件の多頭飼育世帯の飼い猫についても手術対象とし、37頭の猫に不妊手術を実施しました。12頭が未手術となりましたが、捕獲できなかった・新たに子猫が発見されたケースのほか、手術前に行方不明になった猫（野犬に襲われた可能性あり）や、野犬に襲われ深刻なケガを負ったことにより手術不可となった猫もいました。

地域の環境から完全室内飼育の家庭は少ないと思われませんが、野犬に襲われる事故が頻繁に発生している状況を考えれば、行政として室内飼育の徹底を推奨すべきと考えます。そうしなければ、猫だけではなく犬も不幸です。どちらに対しても人間には責任があり、共生を目指すには市民の意識改革も必要です。

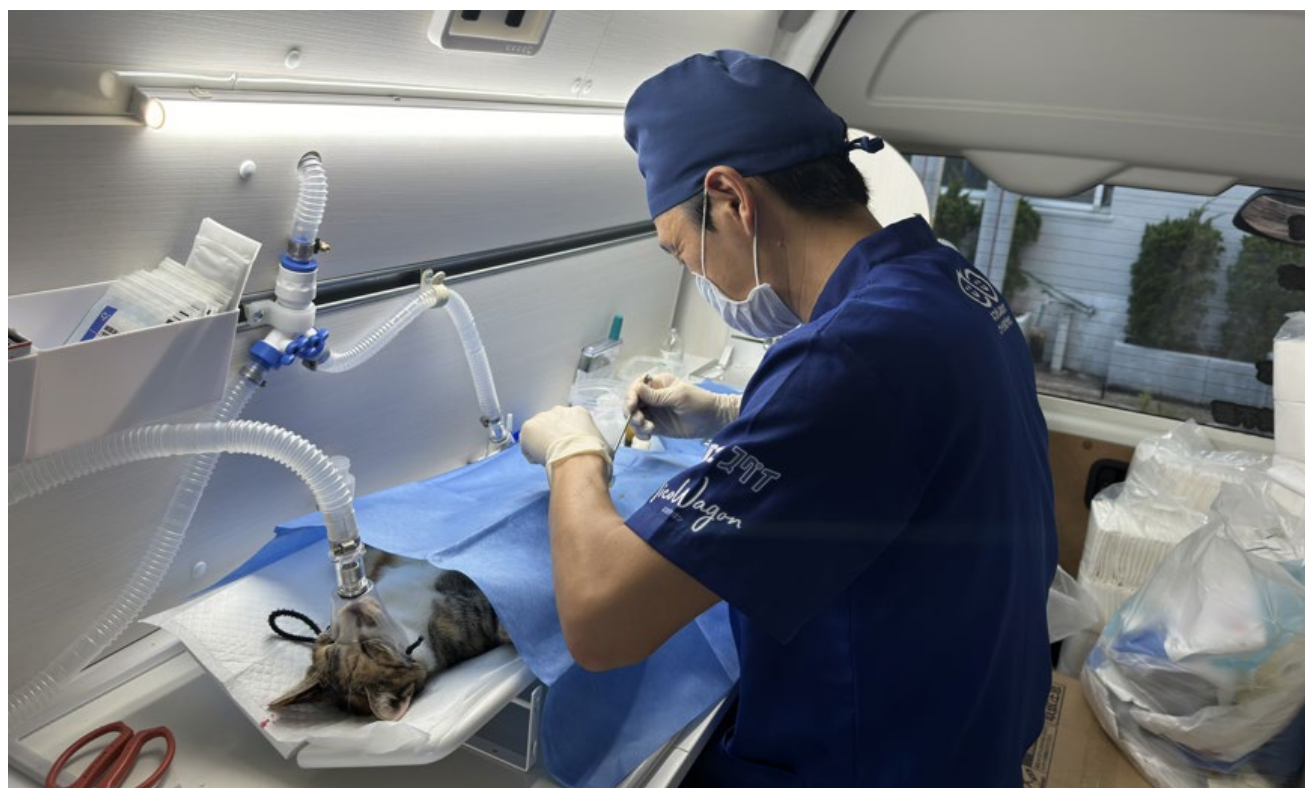
壱岐市 手術猫の性別



壱岐市 手術猫の経路



どうぶつ基金 執刀医：長井 和樹





9月28日、篠原一生壱岐市長を表敬訪問しました。

今回の一斉TNRでは、飼い主のいない猫・多頭飼育崩壊の猫、合わせて119頭に無料で不妊手術を行いました。対象は大きな壱岐島のなかのわずか一地区のみでした。手術を必要とする猫はまだ多く、壱岐市には島民から不妊手術に関する問い合わせが相次いでいます。

今回の表敬訪問で、壱岐島の猫問題を解決するにはTNRが最善であること、TNRを成功させるためには、全頭の不妊手術を「すぐやる 全部やる 続ける」が必要であることを篠原市長にもご理解いただくことができました。今後、どうぶつ基金は壱岐市と協力して壱岐島全域でTNRを集中的に行い、野良猫や壱岐市が必要と認めた猫を救済することを目的とした新プロジェクト「イキイキさくらねこTNR」の実施を決定しました。

壱岐島がさくらねこの島になれるようがんばります。



野良猫の繁殖にストップを どうぶつ基金がTNR活動を実施

野良猫や多頭飼育弊害 設立された動物愛護団体 「野良猫の繁殖をストップ」

野良猫や多頭飼育弊害 設立された動物愛護団体 「野良猫の繁殖をストップ」...



さくら町こころのひろばで、上野市長官と市役所職員らによるTNR活動の様子。

野良猫や多頭飼育弊害 設立された動物愛護団体 「野良猫の繁殖をストップ」...

2024年10月30日 「野良猫の繁殖にストップを」 杵岐新報

野良猫や多頭飼育弊害 設立された動物愛護団体 「野良猫の繁殖をストップ」...



上野市長官らによるTNR活動の様子。

Newspaper page with multiple articles: '早期解決向け1千頭を目標に 猫19頭に不妊去勢手術、12月に第2回予定', '野良猫の繁殖にストップを...', and 'どうぶつ基金'.

今回の一斉TNRについては、長崎新聞や杵岐新聞、杵岐新報など地元新聞で大きく取り上げられました。猫問題に対する関心の高さがうかがえます。

2024年10月24日 「早期解決向け1千頭を目標に」 杵岐新聞

Advertisement for 'STUDIO 赤木フォトサロン' (Studio Akagi Photo Salon) featuring photography and photo printing services.

当初は100頭の申請でしたが、4日間の日程で申請頭数を上回る119頭の不妊手術を行うことができました。まずは、今回の出張手術の実施にご尽力いただいた市職員の皆様、運営にご協力いただいた地元ボランティアの皆様に感謝を申し上げます。メディアにも大きく取り上げられ、問題解決に向けた壱岐市の取り組みが広く島民に知られたことも良かったと考えています。

しかしながら、一定の成果をあげることはできたものの、壱岐島は人口2万人を超える大きな島です。猫の数も多く、今回の119頭では到底、地域の猫問題を解決するには至りません。TNRの重要性について壱岐市長にもご理解いただけたことで、今後は本格的に解決に向けたプロジェクトが始動します。

犬猫の殺処分数で毎年のように上位に入ってくる長崎県。人間の都合によって彼らの命が奪われる「動物愛護」とは程遠い現状です。殺処分に携わる職員の方の心理的負担も決して小さくはないでしょう。

その現状を変える第一歩を、壱岐市とともに踏み出したいと思います。

「日本最古のイエネコの島」と言われる壱岐島で「**TNRによる人と猫の共生**」が実現できるよう、どうぶつ基金は壱岐市とともに全力を尽くしていきます！





公益財団法人どうぶつ基金

彦岐市役所の皆様

彦岐島わんにゃんお守り隊299